

#### 第4回認知症研修会レポート

地域包括支援センターとの連携

『認知症の早期発見編「まずは連絡してみましょう！」』

～連携実践のスキルアップ講座～

日時：平成31年4月26日（水）19：00～20：45

場所：福島市保健福祉センター 5F 大会議室

研修委員 佐藤友美

3/29に福島民報新聞、3/30に福島民友新聞に「認知症対応薬局」についての記事が掲載された。内容としては認知症対応薬局が福島県内全13市への開設が完了するという。薬局・薬剤師に対して色々相談できるという認識とともに認知症対策への期待大！！

#### 《認知症対応薬局数》

福島市 33	伊達市 8	二本松市 11	本宮市 6	郡山市 14
田村市 8	須賀川市・岩瀬郡 10	白河市・西白河郡 7	会津若松市 15	
喜多方市 11	相馬市 4	南相馬市 9	いわき市 17	

県内でも**福島市はダントツ多い！！**（薬局数が元々多いというのがありますが・・・）

#### 県を引っ張る役割が福島市にはある(☆▽☆)

薬局は今後、入退院時に他の医療施設と連携して対応できる機能を持った「地域連携薬局」とガンなどの専門的な薬学管理に対応できる機能をもった「専門医療機関連携薬局」に分類される方向だが、認知症の連携が「地域連携薬局」の算定要件になる可能性も？？

認知症の方をどういうふうに施設等に受診させるか？

患者・ご家族

↓

来局

↓

- ・認知症専門医・・・ハードルが高いことも？
- ・かかりつけ医
- ・地域包括支援センター・・・相談も兼ねて
- ・ふれあいいいききサロン・・・福島市内に 300 サロンあるらしい！！

ふれあいいいききサロンとは・・・

地域を拠点として、当事者と地域住民（ボランティア）とが一緒に企画し、運営していく楽しい仲間作りの場であり、それとともに参加者とその家族の生活の両方を支援するもの。

「気軽に」「楽しく」「自由に参加できる」活動を基本としている。

看護師や保健師の協力を得て健康チェックなどを行ったり、体操や料理、お茶会したり・・・

認知症はなかなか予防できない。サロンに行けば予防できるのか？

→認知症が進む一番の原因は社会との関わりがなくなった頃からということが多い

そういう意味でも活用してみてもいいかもしれない

なぜ認知症を早期発見するのか(？\_？)

アルツハイマー型、レビー小体型認知症の根本治療薬はない

(エーザイ株式会社は2品のアルツハイマー型認知症の治療薬候補を開発中)

早期に認知症を発見することの意義

○治る認知症もある

(認知症と紛らわしい) 正常圧水頭症、脳腫瘍、血管炎 etc・・・

原因を取り除けば認知機能回復することも

○治療やケアの介入で服薬アドヒアランスの向上

身体疾患の改善・悪化防止期待、認知症の進行を遅らせることが可能

早期服薬が大事

○本人の意思を尊重することができる

認知機能低下が進むと意思表示が不明に。。。その前に本人の意思確認

○家族が認知症の対応を知ることが出来る

アルツハイマー型は嚥下機能は落さない、認知機能以外に麻痺なし

レビー小体型は初期に嚥下機能↓、幻視、パーキンソニズム出現

前頭葉側頭葉型は人格が変わる

それぞれの進行、家族がやらなきゃいけないこと、生活上注意することが違う

○BPSD の出現を抑えることが出来る

ご家族の対応、住んでいる環境、本人の気持ちなどの適切なケアにより出たり出なかつたり…

**MCI (Mild Cognitive Impairment) ; 軽度認知障害**

認知機能低下がみられるが、認知症ではなく、日常生活に困難をきたす程度でもない何もせずにいると1年で5-15%が認知症へ、運動やトレーニングなど適切なケアをすることで16-41%が正常に戻るという報告もある

第3回認知症研修会アンケート結果について

参加者 ; 市・地域包括 12名 (11施設)、薬剤師 32名

薬剤師・地域包括ともにお互いの業務理解が深まった、顔の見える関係性作りのきっかけとして貴重な機会だった、また機会があれば参加したいなど満足度が高かった

また地域包括の方と薬剤師の「認知症なのかな?」「っぼいな」という行動・言動を感じるポイントはほぼほぼ同じであった

→双方に感覚のズレはないと思われる

※参加者の中に認知症地域支援推進員という方もいらっしゃいました

↳ 認知症の方が住み慣れた地域で安心して暮らし続けるための  
お手伝いをしてくれる

福島市の各地域包括に1人ずつ配置されている (重複しない)

そもそも地域包括支援センターには保健師、主任介護支援専門員、社会福祉士が配置されている

★グループディスカッション★

実際に地域包括支援センターにどうやって連絡を取るには

いつ、何時頃、どこの地域包括にどのようなアクセス方法で連絡を取ったらよいか?

- ・ 個人情報はどこまで話せばいいのか?
- ・ 本人や家族の同意は必要なのか?
- ・ 気になる人がいるけどどうしたらいい? という相談でもいいのではないか

- ・ 民生委員を教えてほしい

結論 ; 「こんな人がいる」、「ちょっと気になったので…」など相談がてら気軽に連絡してみよう！



